

令和5年度社会福祉法人小牧市社会福祉協議会事業報告

基本理念

あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち こまき

主要事業

- I 第3次小牧市地域福祉活動計画の推進
- II 思いやりと支え合いの仕組みづくり
- III ボランティア活動の振興
- IV 在宅福祉サービス機能の充実拡大
- V 法人の健全運営と組織の充実整備その他

I 第3次小牧市地域福祉活動計画の推進

地域の新たなつながり、支え合いの仕組みをつくり、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。

担当課:地域福祉課

1 福祉教育を通じた人材育成

サービス区分:福祉教育活動推進事業

(1) 小・中学生福祉実践教室及びその他の福祉教室の開催 (51,069円)

①福祉実践教室

- ・開催学校数 15校（前年度9校） ・参加生徒 延べ1,289人（前年度 延べ769人）
- ・協力ボランティア：延べ245人

(2) 中学生及び高校生福祉体験学習事業の実施と体験文集の作成 (439,355円)

社会福祉施設等でボランティア活動の体験学習を実施

- ・事前説明会：6月17日 ・参加者：69名
- ・体験施設：20施設 ・文集作成、配布：93部

(3) ジュニア奉仕団卒団生による「ココボラ」活動の継続

- ・ジュニア奉仕団卒団後も継続して活動できる機会を設ける等土壌づくりを図る
- ・会員：高校生 41人、大学生・一般 27人
- ・活動回数：28件、延べ97人

2 支援を必要とする人を支えるネットワークの構築

担当課:地域福祉課

サービス区分:福祉のまちづくり事業

(1) 地域支え合い推進員活動 (市受託事業 34,824,639円)

- ・第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画最終年度。
- ・第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画(地域包括ケア推進計画)策定年度。
- ・日常生活圏域6圏域に対して5名の地域支え合い推進員を配置し、各関係機関等と連携し、圏域ごとのまちづくりを推進。
- ・縮小していた地域活動を活性化に向けた取り組みを特に注力した。

《地域支え合い推進員の活動件数》

活 動 内 容	R5延べ件数	前年度
地域住民との意見交換(座談会含む)	465	447
サロン関係(巡回相談)	217	243
サロン関係(立ち上げ支援、連絡調整など)	725	897
支援の担い手養成関係	91	47
災害時避難行動要支援者台帳関係	74	80
介護予防関係	252	235
社会資源の把握等	11	11
移動支援・移動販売関係	138	160
地域とのネットワーク	75	87
関係者間のネットワーク構築	526	668
地域包括支援センター等との連携	279	293
サービス事業者等との連携	144	54
その他	87	118
合 計	3,084	3,340

(2) 必要なサービス活動

担当課:地域福祉課
サービス区分:福祉のまちづくり事業

①ふれあい・いきいきサロン事業関係

○ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催

- ・日 程：第1回 4月21日(金) 24日(月) 25日(火) 26日(水) 27日(木)
第2回 2月1日(木) 2日(金) 5日(月) 6日(火) 7日(水) 8日(木)
- ・参加人数：第1回 参加サロン： 60ヶ所 合計 62人
第2回 参加サロン： 58ヶ所 合計 60人
- ・場 所：東部市民センター、味岡市民センター、ふれあいセンター、北里市民センター、とよめサロン
- ・対 象 者：ふれあい・いきいきサロン代表者
- ・内 容：第1回「コロナで停滞した活動を活性化するために、私達のサロンでできること、やってみたいことについて意見交換しましょう」
第2回「今年度サロンで取り組んだことについて報告し、共有しましょう」

○ふれあい・いきいきサロン勉強会の開催

- 開 催 日：7月3日(月)、4日(火)、14日(金)
- 内 容：「サロン活動で活用できる！スマートフォンの使い方」
- 講 師：ヨン・コミュニケーション 藤 幸美氏
- 場 所：まなび創造館、東部市民センター、市役所東庁舎5F大会議室
- 参加者数：3日間合計 参加サロン56サロン 合計60人

○ワクティブこまきとの連携

12月11日(月)

「こまき支え合いいきいきポイント説明会」において、こまき支え合いいきいきポイントに登録しているふれあい・いきいきサロンの交流会を開催。

○ふれあい・いきいきサロン活動への支援

コロナ禍で縮小したサロン活動の活性化を図るため、通常の助成金とは別に、サロン活性化助成金の交付を行った。

- ・申請サロン数：75／79サロン

○ふれあい・いきいきサロン数 ※別表1参照

	R5年度	前年度
サロン数(3月末)	79	80

○ふれあい・いきいきサロンの新規立ち上げ：3

・地域の居場所巡回 サロン訪問数 217回

②こども食堂立ち上げ・開催支援

市内こども食堂：8ヶ所（こどもっと食堂・もぐもぐこども食堂・ますみキッチン・akaaka・こまきっこ食堂・ちえりっしゅ子ども食堂・地域こども食堂無限堂・青空食堂穂の香）

（3）介護予防関係

①圏域の介護予防拠点（こまき山体操教室）への支援

- ・新規立上げ：中部地区こまき山体操「どすこい」、味岡地区こまき山体操「たがた若がえり隊」、北里地区こまき山体操「元気でハッピー小針」
- ・継続支援：南部地区こまき山体操「とよめサロン」、西部地区こまき山体操「西コミこまき山体操の会」、篠岡地区こまき山体操「こまきっこの会」

②こまき介護予防推進リーダー養成研修の開催

- ・開催日：11月17日（金）、20日（月）、21日（火） 全3日課程
- ・内容：「加齢による体の特徴と健康」、「口腔機能向上・低栄養について」「実践！楽しみながら介護予防」、「地域で介護予防に取り組むには」
- ・講師：小牧市リハビリテーション連絡会、保健センター歯科衛生士、小牧市保健師
- ・参加人数：12名
- ・場所：ふれあいセンター 大会議室

（4）防災関係

- ① 地区防災訓練（災害時声かけ訓練）：3ヶ所（安田区、小木上区、梵天藤栄区）
- ② 「安心カプセル事業」新規安心カプセルの配布：6ヶ所（久保一色本田区、東町、小木上区、間々原区、堀の内区、小松寺区）

（5）関係者間のネットワークの構築

①ふくし座談会の開催

日程：第1回 南部地区 8月28日、中部地区 8月21日、西部地区 8月18日 味岡地区 8月25日、篠岡地区 8月29日・9月5日、北里地区 8月30日
第2回 全地区対象 3月25日

内 容：第1回 「買い物支援と地域の交流の場づくり」

第2回 「買い物をきっかけとした地域の交流の場づくり（報告会）」

場 所：第1回 ふれあいセンター、味岡市民センター、東部市民センター、
北里市民センター

第2回 ふれあいセンター

参加人数：第1回 合計 231名 第2回 合計 104名

② 各小学校区地域協議会への参加

参加した地域協議会：小牧原小学校区地域協議会、三ツ淵学区コミュニティ推進協議会、本庄小学校区地域協議会、味岡小学校区地域協議会、一色小学校区地域協議会、桃ヶ丘小学校区地域協議会、大城小学校区地域協議会、篠岡小学校区地域協議会、陶小学校区地域協議会、光ヶ丘小学校区地域協議会、北里小学校区地域協議会、小木小学校区地域協議会

(6) サービス・支援の担い手の養成

「こまき山体操」実践指導者フォローアップおよび交流会

・開催日：3月8日（金）13：30～15：50

・対象者：こまき山体操に関する取り組みを行っているこまき介護予防推進リーダー、ボランティア

・講師：小牧市リハビリテーション連絡会理学療法士 大橋氏、伊岐見氏、
作業療法士足立氏、介護支援専門員田中氏

・参加人数：49名

・場所：小牧市役所東庁舎5階 大会議室

(7) その他

・マックスバリュ東海㈱、小牧市と「買い物支援と地域の見守り活動」に関する三者協定を締結。

・買い物困難地区（西之島10組、タウン本庄区）を対象に、市内の福祉施設（社会福祉協議会ふれあいデイサービス、岩崎デイサービス）の送迎車両を活用した移送支援のモデル実施を開始。

Ⅱ 思いやりと支え合いの仕組みづくり

担当課:地域福祉課

サービス区分:一般募金配分金

1 人にやさしいまちづくり

(1) 高齢者・障がい者等の社会参加促進及び啓発活動

ふれあいセンター2階にて、市内障がい者・高齢者の手づくり作品の常設展示

展 示 内 容	R5年度	前年度
個 人	1	3
施設（ふれあいデｲサービス、岩崎デｲサービス、サンフレンド他）	6	5
障がい者当事者団体	1	0
市内事業所	1	1
ふれあい・いきいきサロン作品・老人クラブ写真部	3	3

(2) 三世代交流会の促進と支援（620,000円）

同じ地域に住む住民同士が交流会を通じて、ふれあいとつながりを深めることを目的として開催。

・開催地区数 31地区（前年度 19地区） 補助金：上限20,000円（1ヶ所）

※別表2参照

(3) 福祉映画のつどい開催

- ・市内25会場にて開催（前年度18会場）
- ・参観者 ふれあい・いきいきサロン・子ども会・3あい事業等

(4) 児童・青少年健全育成の促進

担当課:地域福祉課

①ちびっこ遊園地の整備（198,671円）

サービス区分:福祉教育活動推進事業

・設置ヶ所 15ヶ所（前年度 16ヶ所）・修理等の状況 3ヶ所（前年度 10ヶ所）

(5) ふれあいセンターの利用促進

①ふれあいセンターの管理運営

（市受託事業 61,476,318円）

担当課:総務課

サービス区分:会館等運営事業

〈センターの部屋別利用状況〉

年度	項 目	会議室2 〈2F〉	会議室3 〈2F〉	視聴覚室 〈2F〉	料理実習 室 〈2F〉	和室 〈2F〉	会議室4 〈3F〉	大会議室 〈3F〉	合 計
R 5	件数(件)	401	323	336	52	96	286	460	1,954
	人員(人)	2,889	3,794	4,213	639	692	1,988	12,663	26,878
R 4	件数(件)	648	366	397	9	128	286	465	2,299
	人員(人)	832	3,206	4,078	60	727	1,684	10,316	20,903

② 「福祉映画を鑑賞する会」の開催（220,000円）

- ・ 奇数月1回（第2日曜日）
- ・ 参観者 延べ204人/年間5回（前年度303人／年間12回）

担当課:地域福祉課
サービス区分:一般募金配分金事業

③ ボランティアルームの常時開設、ボランティア団体等への無料貸出

- ・ ボランティアが活動するための自由に使用できる部屋として開放。
- ・ 各ボランティアグループ専用のロッカーの設置。

(6) 「ふれあい会食会」の開催支援【一部実施】（44,000円）

担当課:地域福祉課
サービス区分:福祉のまちづくり事業

※中部地区ボランティア連絡会が「お楽しみ会」として実施。

- ・ 開催日 11月18日(土)
- ・ 参加者 高齢者39人・ボランティア20人（前年度：高齢者29人・ボランティア27人）

(7) 「ひとり暮らし高齢者交流会」の開催（市受託事業2,442,171円）

担当課:地域福祉課
サービス区分:ひとり暮らし高齢者交流会事業

日頃、地域社会で交流が少なくなりがちなひとり暮らし高齢者を一堂に迎え、お互いの交流と励ましの機会として開催する。

新型コロナが5類に移行になったことに伴い、コロナ前に実施していた一日通しての日程で開催した。

昼食を用意し、歌謡ショー・余興・保育園児とのふれあいタイムをおこなう。

食事や会話を楽しんでもらえた。また、参加者へはお土産を渡した。

開催日時	令和 6 年 1 月 16 日(木)	令和 6 年 1 月 25 日(金)
	南部地区、中部地区 西部地区、北里地区	味岡地区 篠岡地区
会 場	小牧勤労センター	
参加高齢者	169 名(前年度 138 名)	187 名(前年度 159 名)
	総計 356 名(前年度 297 名)	

(8) 第 45 回小牧市障がい者(児)スポーツ・レクリエーションのつどい開催

(市受託事業：993,300 円)

担当課:地域福祉課 サービス区分:心身障害者福祉推進事業

- ・開催日・場所：11月12日（日） パークアリーナ小牧
- ・参加者：204名 ・ボランティア数：69名

(9) 「社協だより」の発行（4,150,500円）

年 4 回発行・全戸配布 各56,000部

担当課:総務課 サービス区分:一般募金配分金事業

(10) インターネット・ホームページ・ブログの活用で福祉情報を配信

(11) 「ふくしの出前講座」の開催

	R5年度	前年度
開催回数 (回)	22	15
延べ参加者数 (人)	828	528

- ・目 的 福祉に対する理解を深めていただくため、社協職員が地域に出向き福祉に関する様々な情報や知識をお知らせする。
- ・内 容 「福祉に関する講話」 など

Ⅲ ボランティア活動の振興

1 ボランティアの心を育み実践につなげる活動

担当課:地域福祉課

サービス区分:ボランティアセンター活動事業

(1) ボランティア養成講座の開講 (479,056円)

講 座 名	受講者数 (人)
手話ボランティア養成講座 (昼の部)	10
手話ボランティア養成講座 (夜の部)	10
要約筆記ボランティア養成講座	2
音訳 (朗読) ボランティア養成講座	3
点訳ボランティア養成講座	2
災害ボランティアコーディネーター養成講座	13
合 計 6講座	40

(前年度 6講座 48人)

(2) ボランティア活動に関する相談 (窓口・電話・メール・その他) 310件

(3) ボランティアに関する情報提供・各種機材の貸出等

(4) ボランティアのコーディネート(調整) ボランティア派遣依頼数 16件

(5) ボランティア情報コーナーの設置

ボランティアに関する書籍やDVD、各種チラシ、ポスター、グループ情報ファイル、福島県の新聞2紙 (週2回更新)、コルクボードでのボランティア情報を設置し、情報を発信

(6) ボランティア活動啓発パネルの常時展示・貸出及び一覧表の作成・配布

登録グループを紹介するため活動紹介パネルを作成・貸出、持運び用縮小版も作成。

・活動紹介パネル貸出 1件

・一覧表配布 1,200部

(7) ボランティア表彰

- ・愛知県功労者表彰 おもちゃ病院トイトイ
- ・小牧市社会福祉大会 社協会長表彰13名、社協会長感謝状4名

(8) ボランティア分野別登録状況

区 分	団体数	人数	区 分	団体数	人数
高齢者を支える	7	134	芸能レクリエーション	22	347
障がい者を支える	13	310	文化・教育・子ども(ジュニア含)	36	1,403
保健・健康づくり	5	75	環境・まちづくり	11	549
防犯・防災	7	197	個人ボランティア(施設含む)	—	23
合 計				101団体	3,038人

(前年度 102団体 3,174人)

2 地域のボランティア活動の強化・育成・ネットワークづくり

担当課:地域福祉課
サービス区分:ボランティアセンター活動事業

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催 (111,798円)

- ・開催場所 ふれあいセンター
- ・開催日:4月12日(水) 9月13日(水) 10月4日(水) R6年2月28日(水) 4回開催
- ・目 的 ボランティアセンターの事業推進、機能充実、体制整備、活動の円滑化を図るための業務についての協議を行う。

(2) ボランティア連絡会(代表者会)の開催 (12,759円)

- 1回目 4月19日(水) 2回目 令和6年2月14日(水)
- ・目 的:会員相互の連絡と交流を図る。

(3) 「地区ボランティア連絡会」(市内6地区)の組織強化と助成

- ・地区ボランティア活動の推進を目指し、地区ごとにボランティア同士交流を深め、地域の福祉に目を向けた取組みを推進した。

[人数] 地区ボランティア連絡員202人

[内容] 総会、実行委員会、地区ボランティアのつどい、視察研修会他(地区毎)

- ・6地区合同役員会 5月24日(水)・R6年2月27日(火)
- ・地区ボランティア連絡会活動助成金の交付 6地区 416,525円

(4) シルバー・婦人・ジュニア奉仕団の充実と活動支援 (616,616円)

① 婦人奉仕団：市内2団体 役員会 9月4日 (月)

② ジュニア奉仕団：市内9中学校合計 152件

・内容：街頭募金活動、清掃活動、愛のレター書き、児童館活動、各種行事の手伝いなど

(5) ボランティア勉強会の4回開催 (87,611円)

【目的】より多くのボランティアに「ボランティア活動の意義や必要性」についての理解を深めていただくとともに、活動を続けることのモチベーションを高め、「ボランティア活動の活性化」を目的として開催する。

【参加対象】登録ボランティア

- ・5月25日(木) 講演「がんばりすぎるあなたのために
～巻きコミュニケーションのススメ～」 46名
講師：コミュニケーションデザイナー 加藤 武志 氏
- ・8月25日(木) LINEの基本のキを学びましょう 12名
講師：シオン倶楽部 小塚 由樹 氏
- ・9月26日(火) 健康教室 みんなで体腸管理～腸ハッピーになろう～ 18名
講師：名古屋ヤクルト(株) マイスターサポート室 木全 那奈 氏
- ・R6年3月8日(金) 音楽のチカラで脳活性 26名
講師：リトミック研究センター認定教室講師 平岡 里奈 氏

担当課:地域福祉課

(6) ボランティアグループへの活動支援、助成金交付

サービス区分:一般募金配分金事業

ボランティア活動をより促進し、活発化させ、活動の幅を広げることを目的

55グループ申請 計1,445,000円 (前年度 54グループ 計1,449,999円)

担当課:地域福祉課

(7) ボランティア活動保険の加入促進 (360,671円)

サービス区分:ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動保険加入者数 1,178人 (前年度 1,527人)

(8) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練 (94,617円)

・開催日：令和6年1月28日(日)

・場所：ふれあいセンター駐車場

・参加者数：61名

担当課:地域福祉課

サービス区分：一般募金配分金事業

(9) 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓蒙活動

① 第44回「福祉展」の開催 (261,878円)

担当課:地域福祉課

・開催日：10月21日(土)・22日(日)・場所：市公民館

サービス区分：一般募金配分金事業

② ホームページ・ブログを利用したボランティア活動の情報配信

4 相談事業の実施 (1,005,680円)

担当課:総務課

(1) 相談所の開設

※件数は再来を含む

サービス区分:地域福祉推進事業

相談内容	R5件数	前年度件数	開催内容
内職相談	182	144	毎週木曜日 10:00～15:00
心配ごと相談	204	240	毎週水・金曜日 9:00～15:00
法律相談	3	20	毎月第3金曜日13:00～16:00
計	389	404	

(2) 相談業務充実のための相談員合同研修会 :実施せず

5 日常生活自立支援事業 (県社協受託事業 3,079,000円) (利用料収入 670,850円)

担当課:相談支援課

サービス区分:日常生活自立支援事業

・利用対象 認知症高齢者・知的障がい者及び精神障がい者等判断能力が不十分な方

・事業内容 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭サービス、書類等の預かりサービス

・相談件数 1,061件 (前年度 1,151件)

・利用者実数 (令和6年3月31日時点)

障がい区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合計	前年度
実人数	5	17	14	36	45
生活保護(再掲)	2	3	5	10	13

6 あんしん預かりサービス事業

担当課:相談支援課

サービス区分:日常生活自立支援事業

(令和3年7月1日～小牧市社協独自事業/収支は日常生活自立支援事業に含まれる)

・利用対象 認知症や障がいによって判断能力が低下した方、日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用予定の方

・事業内容 生活や金銭管理に関する相談・助言、書類及び金銭の預かり、本人が行う預貯金の払い出し、預け入れ、解約などの手続きへの支援

・相談件数 451件 (前年度 327件)

・利用者実数 (令和6年3月31日時点)

障がい区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	不明・その他	合計	前年度
実人数	2	1	2	0	5	6
生活保護(再掲)	1	0	0	0	1	1

11 おもちゃ図書館の運営（59,899円）

担当課:ふれあいの家

サービス区分:一般募金配分金事業

・年間利用状況

開催日数 236日(使用回数171回、貸出個数30個)

利用延人数 575人:一日平均2.4人(前年度 一日平均3.0人)

・利用登録人数等

	R5年度	前年度
登録人数	758人	724人
おもちゃの保管数	518個	512個
絵本の冊数	561冊	561冊

・主な活動

遊び企画	障がいのある子どもたちの遊びや楽しい体験の場 『あそぼうDay』を3日間開催
貸し出し	障がいのある子どもへのおもちゃ及び本の貸し出し
事業参加	ふれあいまつり・福祉展に参加

12 在宅福祉サービスの充実

担当課:地域福祉課

(1) 寝たきり高齢者対象紙おむつ給付事業（565,535円）

サービス区分:在宅福祉推進事業

在宅でねたきりの高齢者等を介護している者の負担を軽減し、快適な日常生活に資するため、「紙おむつ」の給付を行う。

- ・実施回数 3回/年
- ・対象者 小牧市の「ねたきり高齢者等介護者手当」受給者で、おむつの給付を希望する人
- ・対象延べ人数 226人(前年度 281人)

(2) 高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)への生活援助員派遣事業

(市受託事業 8,512,150円)

担当課:在宅福祉課

サービス区分:北外山・岩崎高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

R6.3現在

名 称	R5世帯数	前年度世帯数	所 在 地
県営岩崎住宅シルバーハウジング	30	30	岩崎原新田880-17
県営北外山住宅シルバーハウジング	24	24	北外山2735-2

- ・生活援助員数 2人

- ・内 容 訪問又は電話での安否確認、相談・緊急対応など

周辺住民と入居者の交流会「いっぷく堂」を開催(月2回実施)

担当課:在宅福祉課

(3) ケアマネジャーのお仕事説明会の開催

サービス区分:居宅介護支援事業

- ・内 容 これからケアマネジャーをめざす方々へ仕事の内容や魅力をわかりやすく伝える説明会。

- ・開催日・場所 令和5年7月30日(日) ふれあいセンター

- ・参加者 4名

13 車いすセンターの運営 (977,950円)

担当課:相談支援課

サービス区分:車いすセンター運営事業

(1) 車いす・電動ベッド等福祉機器の貸出

貸 出 機 器	保有台数 (台)	年間利用件数(件)		R6.3.31現在の 貸出件数(台)
		新 規	更新(継続)	
車 い す	165	178	86	135
介護用ベッド	70	6	45	66
床ずれ防止マット	7	1	4	3
合 計	242	185	131	204
前 年 度	261	182	150	229

(2) 車いす対応(リフト・スロープ付)自動車貸出事業

利用目的	ハイエース (ともしび号)		軽バン (エブリィ)	
	個人	団体	個人	団体
通院	0	0	26	0
入院・転院・退院	1	0	1	0
施設への入退所	0	0	0	0
行事参加	0	11	0	0
余暇活動	7	0	47	0
その他	1	49	3	121
合計	9	60	77	121
前年度	23	53	76	121

14 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業 1,530, 000円）

担当課:相談支援課

サービス区分:生活福祉資金貸付事業

- ・貸付内容 他からの資金借り入れが困難な低所得者世帯や障がい者・高齢者世帯等に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、世帯の自立支援を図ることを目的とする。

・相談件数 94件（前年度 88件） ・貸付件数 3件（前年度 0件）

・資金別貸付状況

資金種類	令和5年度		前年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
生活支援費	0	0	0	0
住宅入居費	0	0	0	0
一時生活再建費	0	0	0	0
福祉費	0	0	0	0
緊急小口資金	0	0	0	0
教育支援費	3	5,193,000	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0	0
合計	3	5,193,000	0	0

15 新型コロナウイルスの影響による特例貸付事業（償還業務等）

（県社協受託事業 14,723,692円）

担当課:相談支援課

サービス区分:生活福祉資金貸付事業

令和5年1月から緊急小口資金等の特例貸付償還が開始。償還免除の承認を受けた方や償還が困難な方など、特に支援が必要と考えられる借受人に対し、フォローアップ支援を行う。

・相談件数 317件（前年度 430件）